



奈良県感染症情報

令和7年第23週(6月2日～6月8日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

伝染性紅斑 警報発令中!

今週の概要

- 小児科・基幹定点 病原体(ウイルス)検出情報(令和7年5月)
- 5月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.38	(7.79)	➡	↘	➡	↓
2	伝染性紅斑	2.00	(1.46)	↑	↑	↑↑	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.75	(2.00)	➡	➡	↗	➡
4	手足口病	1.54	(1.25)	↑	↘	↑	➡
5	咽頭結膜熱	1.04	(1.04)	↗	➡	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、↗やや増加、➡横ばい、↘やや減少、↓減少

◆ 県内概況 ◆

第23週の伝染性紅斑の定点当たり報告数は2.00で、前週の1.46より増加し、警報レベルの開始基準値である「2」以上となりました。年齢別報告数では2～7歳の報告が多く、保育施設や小学校等の小さいお子さんが集団生活する場では特に注意が必要です。伝染性紅斑は、両頬に赤い発しん(紅斑)が出ることから「リンゴ病」とも呼ばれています。これまで伝染性紅斑に感染したことのない女性が妊娠中に感染した場合、胎児にも感染し、胎児水腫などの重篤な状態や、流産のリスクとなる可能性があります。伝染性紅斑の家族がいる場合や、流行している地域で多くのこどもと接する機会がある職業の方などは特に注意が必要です。かぜ症状がある方との接触をできる限り避け、手洗いやマスクの着用などの基本的な感染予防を行ってください。

◆ 小児科・基幹定点 病原体(ウイルス)検出情報(令和7年5月) ◆

* ウイルス分離同定日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ライノ C	1				無菌性髄膜炎(1)
ノロ GⅡ.17	2	2			感染性胃腸炎(4)
サポ GⅠ	2				感染性胃腸炎(2)
エンテロ 71	2	2			発疹症(1)、手足口病(3)
アデノ 2		1			ヘルパンギーナ(1)
A群ロタ G3	5	21			ロタウイルス胃腸炎(26)
A群ロタ G8	4				ロタウイルス胃腸炎(4)
A群ロタ G11		1			ロタウイルス胃腸炎(1)

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	41	10	9	9	9	4		
インフルエンザ	6 (0.15)	1 (0.10)	2 (0.22)		3 (0.33)			
新型コロナウイルス感染症	42 (1.02)	12 (1.20)	8 (0.89)	13 (1.44)	6 (0.67)	3 (0.75)		
小児科定点数	24	6	5	6	5	2		
RSウイルス感染症	7 (0.29)		2 (0.40)	1 (0.17)	4 (0.80)			
咽頭結膜熱	25 (1.04)	5 (0.83)		6 (1.00)	14 (2.80)			
A群溶連菌咽頭炎	42 (1.75)	6 (1.00)	5 (1.00)	9 (1.50)	21 (4.20)	1 (0.50)		
感染性胃腸炎	201 (8.38)	27 (4.50)	33 (6.60)	56 (9.33)	84 (16.80)	1 (0.50)		
水痘	5 (0.21)	1 (0.17)			4 (0.80)			
手足口病	37 (1.54)	1 (0.17)	2 (0.40)	12 (2.00)	17 (3.40)	5 (2.50)		
伝染性紅斑	48 (2.00)	13 (2.17)	8 (1.60)	11 (1.83)	16 (3.20)			
突発性発しん	7 (0.29)	2 (0.33)	1 (0.20)	1 (0.17)	3 (0.60)			
ヘルパンギーナ	3 (0.13)	2 (0.33)			1 (0.20)			
流行性耳下腺炎	3 (0.13)		1 (0.20)			2 (1.00)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎	1 (0.10)	1 (0.33)						
流行性角結膜炎	8 (0.80)	2 (0.67)	3 (1.00)	3 (1.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	9 (1.50)			1 (1.00)	8 (8.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	4 (0.67)	1 (1.00)	1 (0.50)		2 (2.00)			

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男				1					1			2	1								5	2999	
	女								1													1	2904	
新型コロナウイルス感染症	男	1			1								1		4	1			1	5	1	1	16	1838
	女	1	1		1				2				1	3	2	3			3	3	4	2	26	2038
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計	
RSウイルス感染症	男	1		2		1																4	479	
	女			1	1	1																3	441	
咽頭結膜熱	男		2	8	1	2	2		1													16	140	
	女			4	3		1	1														9	110	
A群溶連菌咽頭炎	男			3		2	1	4	3	2	1		3									19	442	
	女			1	2		4	4	3	2	4	1			2							23	357	
感染性胃腸炎	男	3	6	24	3	12	8	9	11	6	5	5	9	2	5							108	2994	
	女	2	4	9	13	9	11	6	8	6	8	5	7	1	4							93	2639	
水痘	男								1	1		1	2									5	66	
	女																						54	
手足口病	男		4	5	2	4	4	4		1												24	161	
	女			5	3	1	1	2	1													13	103	
伝染性紅斑	男				4	4	4	6	1	3	1	1	4									28	152	
	女			2	1	2	1	3	5	1	1	2	2									20	130	
突発性発しん	男		3	1	1	1																6	92	
	女			1																		1	67	
ヘルパンギーナ	男			1		1																2	14	
	女			1																		1	7	
流行性耳下腺炎	男																						10	
	女							1		1			1									3	12	
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計		累計	
急性出血性結膜炎	男																					1	1	
	女															1							3	
流行性角結膜炎	男				1										1					1		4	32	
	女									1			1					2				4	47	
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計	
細菌性髄膜炎	男																						6	
	女																						1	
無菌性髄膜炎	男																						2	
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男			1	4						1											6	30	
	女			1	2																	3	32	
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男			3																		3	19	
	女				1																	1	16	

令和 7 年 第 23 週 6 月 2 日 ~ 6 月 8 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、中和1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(中和1)
5類感染症	急性脳炎1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒1件(郡山1) 百日咳13件(奈良市2、郡山1、中和10)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	4
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
定点数	41	10	9	9	9	4		
急性呼吸器 感染症	1917 (46.76)	315 (31.50)	298 (33.11)	571 (63.44)	660 (73.33)	73 (18.25)		

年 齡 別														
年 齡	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	
男	97	463	126	94	23	22	25	26	21	19	5	16	937	
女	77	413	181	76	31	31	48	26	23	20	27	27	980	

❖ 第23週のトピックス ❖

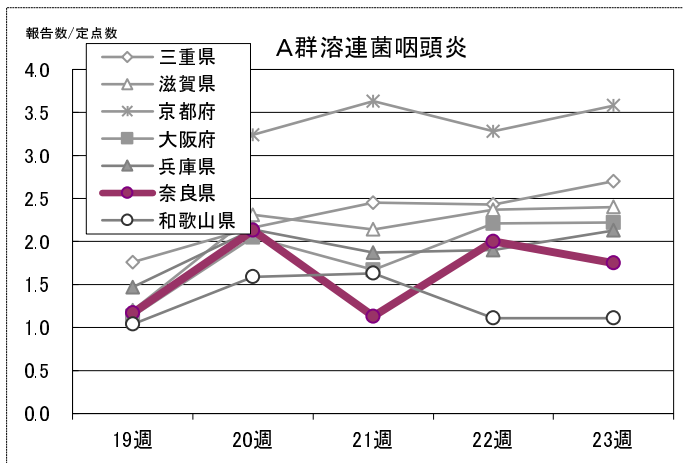
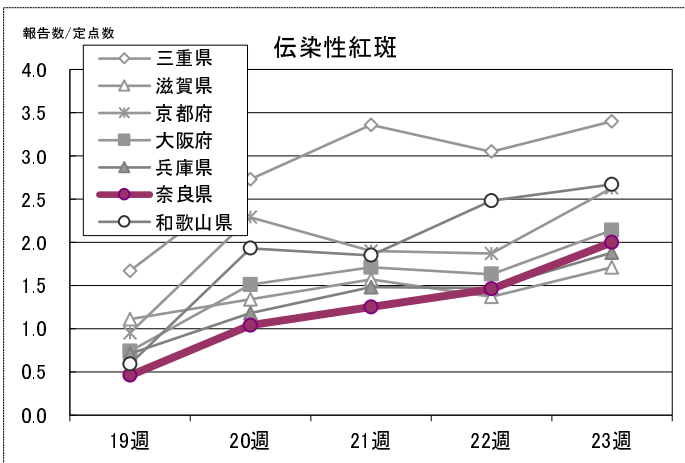
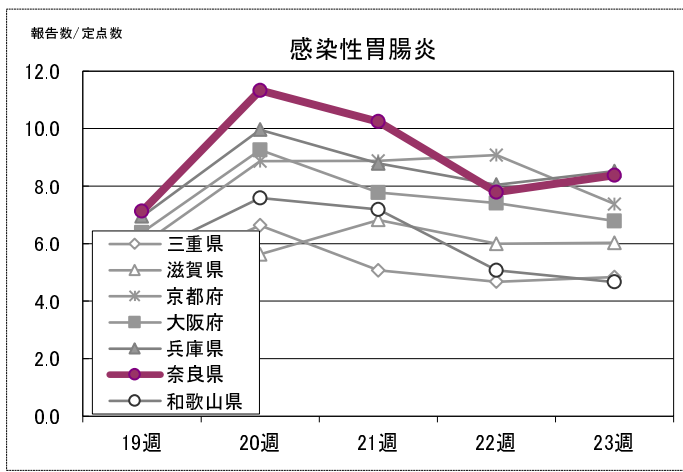
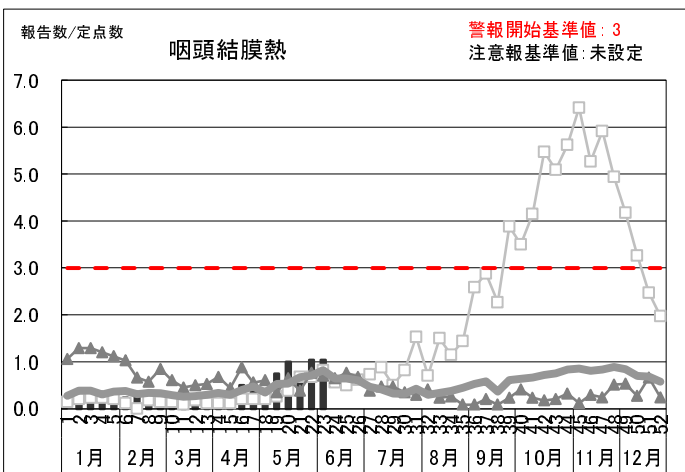
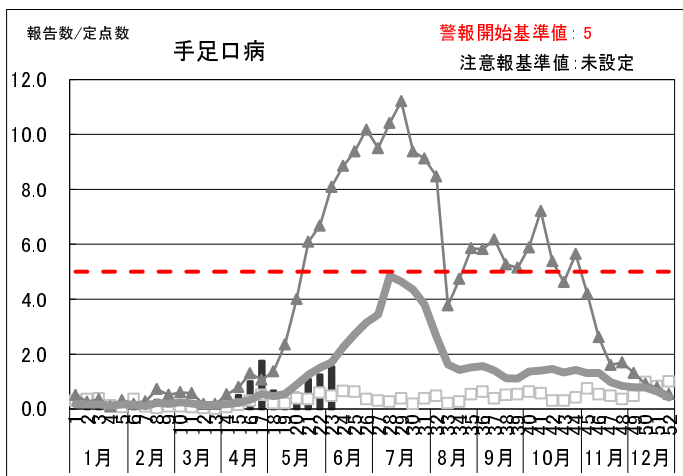
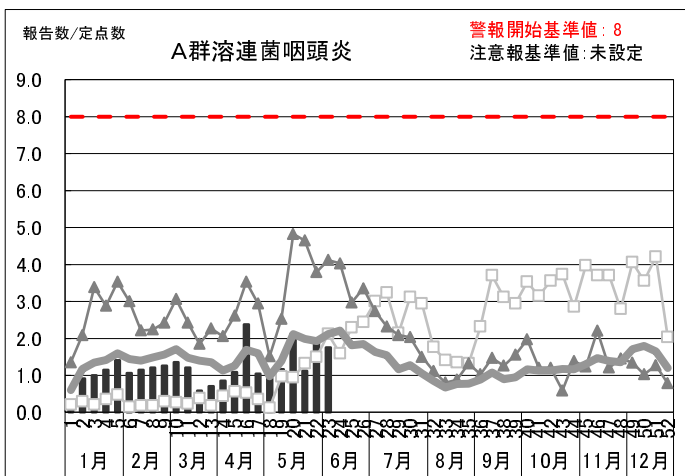
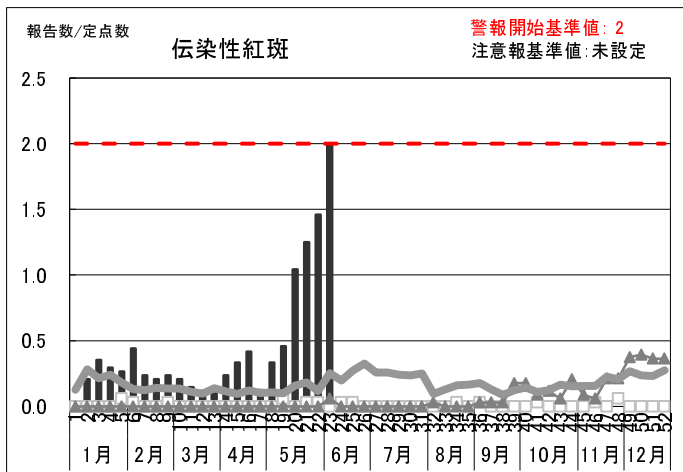
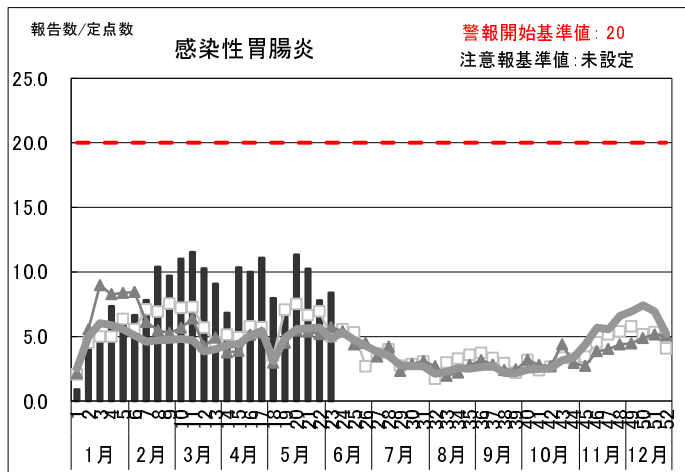
伝染性紅斑(でんせんせいこうはん)が警報レベルになりました(奈良県疾病対策課HP)
<https://www.pref.nara.jp/item/323283.htm#itemid323283>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

R7
 R6
 R5
 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 5 月

	奈良県		北部		中部		南部	上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																	累計は、2025年1月からの累計	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	26 (2.36)	5 (1.67)	8 (2.67)	2 (1.00)	11 (3.67)	...	男					1	6		1	1	2							11	43	
						...	男女					1	5	2	4	2	1							15	76	
性器ヘルペス	7 (0.64)	3 (1.00)	3 (1.00)	1 (0.50)		...	男									1			1					2	5	
						...	男女					1	2			1			1					5	24	
尖圭コンジローマ	2 (0.18)		2 (0.67)			...	男						1								1			2	11	
						...	男女																	5	5	
淋菌感染症	5 (0.45)		5 (1.67)			...	男					1	2								2			5	19	
						...	男女																	8	8	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	20 (3.33)	5 (5.00)	5 (2.50)	4 (4.00)	6 (6.00)		男			1	1	1							1		1	1	9	15	89	
							男女	1											1			1	2	5	52	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							男																		7	
							男女																		4	
薬剤耐性緑膿菌感染症							男																		1	
							男女																			

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

